

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

三春わが街

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

■コミュニティだより

VOL. 57 (年4回発行)

■発行日 平成22年6月1日
 ■発行 三春まちづくり協会
 ■編集 三春まちづくり協会広報部会
 三春町字大町178 (旧公民館内)
 TEL/FAX (62) 3988

「議会、行政との協働のまちづくり」をテーマとして！

―平成二十二年度三春まちづくり協会総会開催―

去る四月二十七日、三春まちづくり協会の定期総会が開催されました。総会には、深谷副町長も出席され『地域づくり、行政を支える協会の諸活動に感謝。二十二年度は、桜川河川改修・城山公園整備等の継続事業に加え、新三春中学校建設・町道北町く荒町線(通称、切通し)道路改良調査等々の新規事業を進める。今後も町民のみなさんの理解と協力による協働の成果に期待している』とのご挨拶をいただきました。

幕田協会長を議長に、二十一年度の事業報告及び収支決算報告に続いて、二十二年度事業計画及び収支予算の審議が行われ、一年間のまちづくり活動が満場一致で決定されました。

役員改選期にあたり、各区長や団体役員等の異動を受けた協会役員及び各部会員の新しい体制も決まりました。

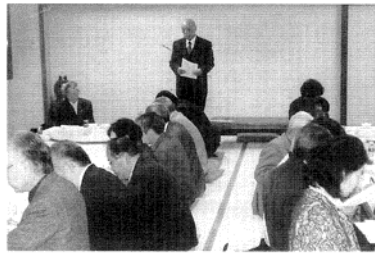
主な事業項目と新役員、各部会体制は次の通りです。

全 体 事 業

- 1 クリーンアップ作戦の実施
県下一斉「河川愛護デー」7月4日(日)に実施
- 2 城山公園へアジサイ植栽
城山公園整備事業のアジ

三春まちづくり協会役員	協 会 長	幕田勝	寿茂弘
協 副 長	田津上本	正輝	幸夫弘
監 事	大村松大	越本津本	明夫男
大町委員長	大村大橋	橋川大	清茂
中町委員長			
八幡町委員長			
北荒北町委員長			
新八島各専従			
部会名	氏 名	推 薦 団 体	
◎村 上 俊 朗	八 幡 町		
◎宇野 恵 子	大 町		
◎佐久間 能生	中 町		
橋 本 寛	荒 町		
植 田 ちか子	北 町		
橋 本 征 雄	新 町(区長)		
白石 武 仁	民生児童委員		
伊久間 善 敏	民生児童委員		
佐藤 幸 弘	三春小PTA		
◎本 田 正 弘	三春中PTA		
◎鈴 木 功 八	島 台 町		
◎先 崎 豊 治	八 幡 町		
◎村 上 喜 代 治	大 町		
◎鈴 木 美 清	荒 町(区長)		
塚 田 盛 正	北 町		
◎佐久間 佳 子	新 町		
◎長 水 憲 弘	町 婦 人 会		
◎増 子 昌 子	町 商 工 会		
◎田 部 敬 子	荒 町		
◎吉 田 トモ子	民生児童委員		
◎佐久間 貞 治	大 町		
◎久 保 ツヤノ	民生児童委員		
◎小 林 東 子	八 幡 町		
◎柳 沼 孝 州	北 町		
◎佐久間 眞 真	民生児童委員		
◎鈴 木 矩 男	八 幡 台		
◎天 野 忠 生	老人クラブ		
◎大 内 次 男	八 幡 台(区長)		
◎田 母 野 公 彦	新 町		
◎関 弘 子	大 町		
◎佐々木 高 中	中 町		
◎鈴 木 茂 茂	八 幡 町(区長)		
◎仁井田 弘 美	八 幡 町		
◎佐久間 和 男	北 町		
◎影 山 保 一	八 幡 台(区長)		
◎中 村 利 孝	中 町		
◎橋 本 信 子	大 町		
◎渡 辺 義 広	中 町		
◎武 像 ヒサ子	民生児童委員		
◎三 瓶 正 次	民生児童委員		
◎渡 辺 正 吉	北 町		
◎根 本 忠 新	新 町		
◎菊 田 久 光	町 消 防 団		
◎永 井 昭 一	荒 町		
◎湊 山 トク大	大 町		
◎橋 本 俊 宏	中 町		
◎佐久間 雄 洋	八 幡 町(区長)		
◎柳 沼 洋 北	北 町		
◎吉 田 俊 裕	八 幡 台		

◎部会長 ○副部会長



サイ植樹と管理を実施

3 研修会の開催

○住みよいまちづくり活動を推進するため、町民参加の研修会を開催

①全体研修

まちづくりの課題解決にむけ、共通認識と理解による活動を展開す

4 懇談会の開催

①まちづくりの様々な課題について、行政当局や地区内在住町会議員との懇談により意思の疎通を図る

②毎月第二水曜日に定例出前懇談会を開催し、

るための講師等による研修会

②部会研修

各部会の課題等について、地域のみなさんにも呼びかけ、町内探訪・視察・学習会等による町の実情を知る研修会

③視察研修

まちづくり先進地を視察し、見識を深めることにより今後の活動に役立てる研修

5 町民球技大会への助成

健康づくり、地域づくりはまちづくりを目的に球技大会への助成

6 自主防災事業への助成

非常災害時における体制強化のため、各町内会の自主防災訓練活動の活性化を図る助成

部 会 事 業

生涯学習部会

- 夢を持ち豊かな心が育つまちづくり活動
- ①児童生徒の安全を守る活動(通年)
- ②三春小学校放課後まぼらっ子教室への協力



課題意識の高揚を図る

健康づくり、地域づくり

はまちづくりを目的に球技大会への助成

6 自主防災事業への助成

非常災害時における体制強化のため、各町内会の自主防災訓練活動の活性化を図る助成

活性化を図る助成

環境部会

③子育て支援についての理解を深める活動

①町内の合併浄化槽現況についての勉強会

②空家と環境課題との関わりについての調査

福祉部会

元気で健康やかに暮らせるまちづくり活動

①ふれあいの集いの開催

②敬老会への参加・協力

③地域ぐるみの健康づくりの実施

地域部会

④施設ホーム視察

みんなが築くつながりのあるまちづくり活動

①散策路(城山二の丸・東館)の踏査と草刈り

②中世の遺跡巡りと学習会

③散策路案内標柱の現況調査と整備

街並部会

地域の特徴と資源を生かした活力あるまちづくり活動

広報部会

①石柱の設置(二か所)

②第四回石柱・拓本ラリーの実施

③お城山公園整備計画事業への参加

情報を共有し協働するまちづくり活動

①「三春わが街」の定期発行による協会活動の広報(年四回)

②随時発行チラシによる「定例出前懇談会」など協会各部会計画の催しなどについての開催周知、案内

お城山公園アジサイ草刈り作業

- 日 時：6月12日(土) 午前6時～(2時間程度)
- 集合場所：旧公民館前(明德門前)
- 準備等：草刈りカマ、軍手など
- みなさんのご協力をお願いします!

視察研修報告

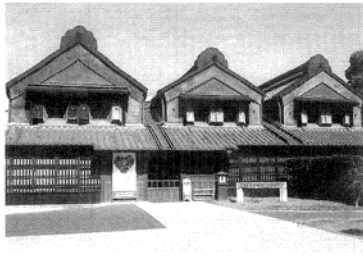
「小江戸・栃木」視察研修
環境部会 佐久間佳子

十月十六日、秋晴れのもと小江戸・栃木市へ、歴史と伝統を守るまちづくりの研修を目的に視察に行き、いろいろ施設を見学してきました。

「山車会館」には、九基ある江戸型人形山車のうち三基が常設してありました。高さ八メートルで三層になっており、低い天井の場合には下げることが出来るそうです。花や鳥、龍や鳳凰が、山車ごとに金糸・銀糸で特色ある刺繍が施されています。

「蔵の街美術館」は、二百年前に建造された栃木市最古の蔵三棟で構成され、現代陶芸作品や国内外の美術品が展示されています。

「塚田歴史伝説館」は、江戸時代に木材廻船問屋として栄えた塚田家の貴重な銘木があり、屋久杉のねつこなどは屋久島から運んで来たのでしょうか、どんな風にして運んできたのかなど興味を持ちました。他に、歴代当主が収集した家宝、お囃子付きのカラクリ人形



山車、本当のおはあちゃんともちがえる程精巧に作られた三味線都々逸を弾く語り部口ポット(サザエさんのフネさんと同じ声)などがありました。とても楽しく有意義な一日でした。

「栃木市研修」に参加して
街並部会 佐久間保一

私の美術学校時代の同級生に栃木出身の友人がいました。とても落ち着いた、心を和ませる絵を描く人でした。こういう絵を描く人はどんなまちで育ったのかなと思っていました。そのまちが栃木市だったのです。今回はとちぎ山車会館を見学するのが目的の研修でした。山車会館は規模が大きく、そこにも展示されている山車もとても素晴らしいものでした。

祭りの歴史と、沢山ある山車のそれぞれの特徴と生い立ちが、詳しくわかりやすく説明されており、栃木市

福祉部会

「介護老人保健施設」の
視察について
福祉部会 鈴木 矩男

十月二十八日、福祉部会では「三春南東北八ビリテーション・ケアセンター」へ視察に訪れ、事務担当者



の人々が山車と祭りに誇りを持っていてことをうかがい知れる会館でした。わが町という、もう一ひねり二ひねりしないと難しいと感じました。

まち巡りでは、商店街には蔵造りの店舗があり、万年筆の病院があったり、巴波川沿いの散歩では、ちらり見える木造洋館の白い壁に薄緑緑取りのある市役所別館があり、川面と石積み

部会だより

「介護老人保健施設」の
視察について
福祉部会 鈴木 矩男

この施設は平成二十二年に開設され、地上三階、一部四階の鉄筋コンクリート造りで定員は百名。二階三階にはロングステイ・ショールとステイ用個室が四十四室、四人居る個室が四十四室、一階にはデイサービスに使用される様々な機械器具が揃っており、大勢のお年寄りが担当職員の指導により楽しんで運動を行っていました。

環境部会

「下水道まつり」に
参加して
環境部会 長水 憲子



三春町には介護老人保健施設は、これだけ聞きましたが、これから益々老人が増えて来るので、あと一箇所位このような施設が有ってもいいと思いました。

環境部会では、七月の「大滝根水環境センター」研修に続いて九月二十六日「下水道まつり」に参加しました。当日は晴天に恵まれ、イベント会場には大人から子供まで多くの方が足を運び大変にぎやかでした。

地域部会

「中世の三春と遺跡巡り」
地域部会 大内 次男



使いやすい箸にし、仕上げはエゴマ油を布に浸し二ス替わりに塗り完成です。おみやげに手作りした布製の箸袋を頂きました。帰りには「コンポスト(汚泥と木くずを腐らせたもの)詰め放題」コーナーで、ビニール袋に詰めしっかり頂いてきました。

初めて参加しましたが、楽しいひと時を過ごすことができました。来年もまた開催する様ですので、皆さんも是非参加してみてください。

編集後記

秋に、紅葉を観るため磐梯山に登った。平地より一足早いので、見事な黄色に赤と緑とのコントラストは大変よかった。最近、紅葉前に葉が茶色に変色するナラ枯が、早い紅葉と間違えられるようになった。これはキクイという虫による立ち枯れである。キクイ虫は繁殖が早くどんどん広がって行くとの事。これも最近言われている地球の異常気象のためなのか。あるいは、人間の生活環境の影響なのだろうか。この立ち枯れが進むために動物達の食となるドングリが激減し、熊などが人間の生活の場へ食を求めて出て来る。昔の様に森の手入れが行き届いていればこの様な現象は防げていただろう。一部では森を愛し自然を取り戻している所もあると聞く。よりよい森の環境をつくり昔の様な自然に戻ってほしいと思う。そうすれば又春の新緑と秋の紅葉を求めて山に登りたくなる。そのためにも、森の再生に努力して行かなければならないと思う。



弘安の板碑



応長の板碑

次に、上舞木にある弘安七年(一二八四)の上舞木供養塔に回りました。弘安の板碑は旧郡山街道沿いに建てられ、高さ一九〇cm幅八五・五cm、厚さ二四・五cmの一枚岩の巨大な塔婆です。

コミュニティだより
「三春わが街」第五十九号
発行日 平成二十三年一月一日
発行 三春まちづくり協会
編集 三春まちづくり協会
広 報 部 会
三春町字大町一七八
(六二)三九八八